

高知県立坂本龍馬記念館 平成30年度企画展

「大義と忠誠の戊辰戦争展」

「会津・土佐・三春の幕末明治」

若松城
(会津若松市)



土佐藩15代藩主・山内豊信(容堂)
(高知県立歴史民俗資料館所蔵)



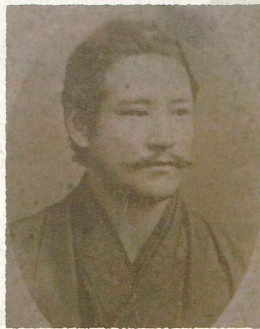
会津藩9代藩主・松平容保
(会津若松市所蔵)



戊辰戦争に従軍した土佐藩兵たち(石版画)(個人所蔵・高知市立自由民権記念館寄託)前列中央が板垣退助



滝桜(三春町)



福島の民権家・河野広中
(国立国会図書館所蔵)



断金隊長・美正眞一郎
(三春町歴史民俗資料館所蔵)

前期 平成30年 7月17日(火)～8月16日(木)

後期 平成30年 8月28日(火)～9月27日(木)

※前期と後期の間に展示資料の入れ替えを行います

開館時間 午前9時～午後5時(最終入館 午後4時30分) 年中無休

観覧料 一般 700円(20名以上の団体560円) 高校生以下無料

※高知県または高知市の長寿手帳所持者は無料

※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・戦傷病者手帳・被爆者健康手帳所持者とその介護者1名は無料

関連企画

講演会「戊辰戦争にみる会津藩の精神性」

講師 野口信一氏(元会津若松市立図書館長)

7月28日(土) 午後2時～午後4時/当館新館1階ホール/定員100名(先着順)
電話、ファックス、メールのいずれかでお申し込みください。

高知県立坂本龍馬記念館
The Sakamoto Ryoma Memorial Museum

〒781-0262 高知県高知市浦戸城山830
TEL 088-841-0001 FAX 088-841-0015
mail ryoma@ryoma-kinenkan.jp

<http://www.ryoma-kinenkan.jp/>

主催 高知県立坂本龍馬記念館(公益財団法人高知県文化財団)

後援 高知新聞社、共同通信社高知支局、時事通信社高知支局、日本経済新聞社高知支局、朝日新聞高知総局、毎日新聞高知支局、読売新聞高知支局、産経新聞社高知支局、NHK高知放送局、RKC高知放送、KUTVテレビ高知、高知さんさんテレビ、エフエム高知



「大義と忠誠の戊辰戦争展

「会津・土佐・三春の幕末明治」

今年、戊辰戦争の勃発と明治改元（1868年）から150年にあたる節目の年です。

幕末、外様雄藩の土佐藩と、京都守護職を務めた親藩・会津藩は、政治の都となった京都では対等な交際関係にありました。戊辰戦争が始まると、その立場の違いから、新政府軍の土佐と幕府軍の会津は敵対して会津の城下で戦い、多くの悲劇を生みました。

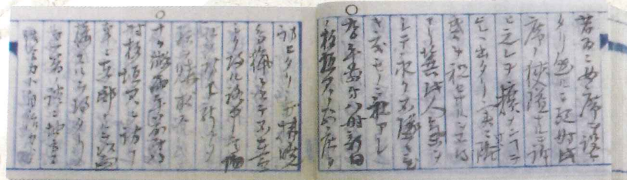
一方、新政府軍と幕府軍の板挟みとなった東北の小藩は、生き残りを賭けた選択を迫られました。五万石を有する三春藩は、土佐とのつながりを得て無血開城し、土佐の断軍隊に兵として加わる者も出ました。この中にいたのが、のちの民権家・河野広中です。河野は福島における自由民権運動の中心的存在となり、高知の民権家とも積極的に交流して、同じ目標のもと共に民権運動を闘いました。高知（土佐）からは遠く離れた福島（会津・三春）との歴史的関わりを、本展を通じて知っていただければ幸いです。



錦絵「明治太平記内会津若松戦争之図」(館蔵)



泣血氈(会津若松市所蔵 *前期のみ)
会津の降伏式で敷かれた緋毛氈の断片



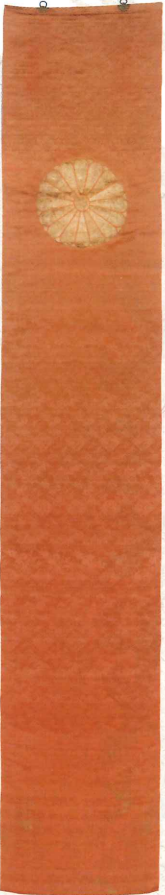
「南海記行」(国立国会図書館所蔵 *前期のみ) 明治10年、河野広中が高知を訪れた記録がある。



スペンサー銃(霊山歴史館所蔵)



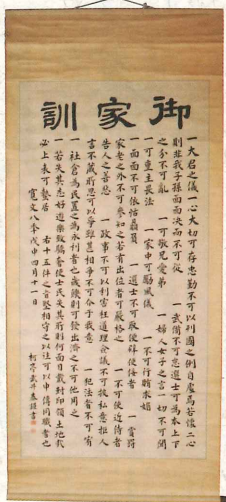
錦章(個人所蔵・高知県立高知城歴史博物館所蔵)



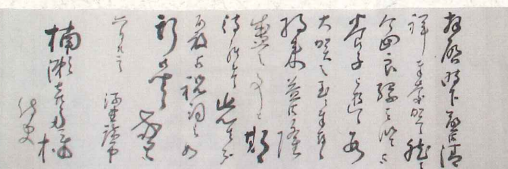
錦旗(林原美術館所蔵)



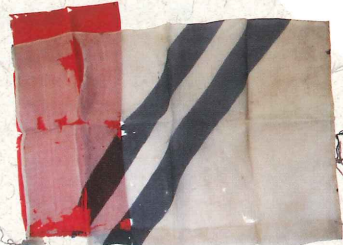
白熊(高知県立歴史民俗資料館所蔵)



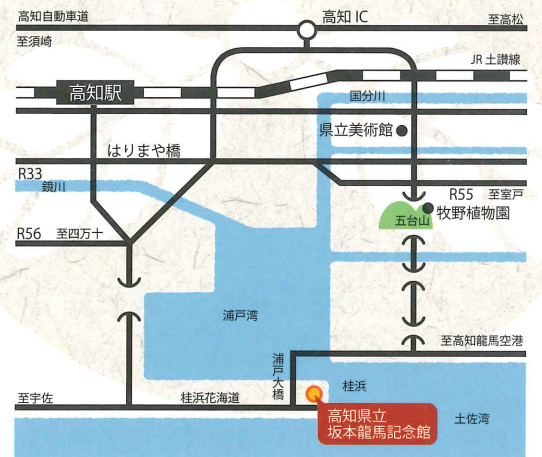
家訓(土津神社所蔵・福島県立博物館寄託 *前期のみ)



楠瀬喜多が養子をとったことを祝う河野広中の書簡
(個人所蔵・高知市立自由民権記念館寄託 *後期のみ)



断軍隊旗(三春町歴史民俗資料館所蔵)



- JR高知駅からとさでん交通バス「桂浜」行、MY遊バス乗車にてまたは「龍馬記念館前」下車徒歩1分
- 高速道高知インターから14km
- 高知龍馬空港から16km